

総長選考会議（令和２年度第３回）議事要録（案）

- 1 日 時 令和３年３月２３日（火）１３：００～１４：３０
- 2 場 所 東北大学東京分室会議室（及び Web 会議）
- 3 出席者
（学外委員）
小野寺議長、海輪委員、榊委員、遠山委員、原山委員、東委員
（学内委員）
富永委員、成瀬委員、八重樫委員、長坂委員、今村委員、寺田委員
（事務局）
齋藤副理事、伊豆事務機構長、谷口総務企画部長、門脇総務課長 他

- 議事要録の確認について
令和３年１月２５日（月）開催の総長選考会議議事要録（案）を承認した。

4 議 事

（１）令和３年度スケジュール案及び総長との意見交換について

小野寺議長から令和３年度スケジュール案と総長との意見交換について説明があった後、協議し以下の事項を決定した。

- 意見交換は、総長選考会議委員が大学の実情を把握することを主たる目的として実施すること
- 意見交換は、まず４月に総長と行い、その後、理事や部局長など学内関係者を行うこと
- 学内関係者との意見交換は、サブコミッティー形式で行い、サブコミッティーは原山委員を責任者として、小野寺議長、東委員、八重樫委員、今村委員の５名で構成すること
- 学内関係者との意見交換の実施時期・実施方法は、原山委員と小野寺議長で検討・決定すること

（２）総長の業務執行状況の確認について

事務局から「総長の業務執行状況の確認」に関する国の方針とこれまでの経緯について説明があった後、令和３年度及び令和４年度以降の「総長の業務執行状況の確認」の実施に向けて協議し以下の事項を決定した。

- これまで実施してきた「総長の業務執行状況の確認」は、総長の任期６年のうち３年目終了後に行ってきたものであり、令和３年度に実施予定のものも同様であるため、令和３年度は、国立大学法人ガバナンス・コードに記載されている「総長の間接評価」として実施すること。また、その実施方法など詳細については次回会議で検討・決定すること
- 「総長の業務執行状況の確認」について、国の方針では、「恒常的な確認を行うべき」となっていることを踏まえ、令和４年度以降の実施にあたり、その方針や実施方法等の詳細を令和３年度中に検討すること

以 上

